

三菱自動車、「OTOTEN2025」に出展 ～『アウトランダーPHEV』搭載の Dynamic Sound Yamaha Ultimate を 紹介～

三菱自動車工業株式会社（本社：東京都港区、代表執行役社長兼最高経営責任者：加藤 隆雄、以下三菱自動車）は、6月21日（土）から22日（日）まで東京国際フォーラム（東京都千代田区丸の内）にて開催される国内最大級のオーディオとホームシアターの祭典「OTOTEN2025」に出展します。三菱自動車ブースでは、昨年10月に発売した『アウトランダー』のプラグインハイブリッドEVモデル（以下『アウトランダーPHEV』）を展示し、同車に搭載したヤマハ株式会社（以下ヤマハ）と共同開発し音質へのこだわりを追求したプレミアムオーディオシステム「Dynamic Sound Yamaha Ultimate（ダイナミック サウンド ヤマハ アルティメット）^{*1}」をご体感いただけます。

^{*1}…最上級グレード「P Executive Package」に標準装備、「P」「G」にメーカーオプション設定。

「P」「G」「M」は「Dynamic Sound Yamaha Premium」を標準装備。



アウトランダーPHEV



Dynamic Sound Yamaha Ultimate

2024年10月に大幅改良した『アウトランダーPHEV』専用にヤマハと三菱自動車が共同で開発したオーディオシステム「Dynamic Sound Yamaha Ultimate」は、アーティストの息遣いまでも再現するリアルな音と、クリアで高い解像度の中高音や引き締まった低音を追求。あらゆる生活シーンで一步踏み出したくなる気持ちをサポートします。計12個のスピーカーとデュアルアンプの搭載に加え、車速に応じて音量や音質を自動調整しロードノイズの影響を低減するサウンド補正機能により、あらゆる走行条件でも常に最高の音楽体験を提供いたします。また、駆動用バッテリーの刷新によるEV航続距離の伸長や、エンジンによる発電時作動音の遮音性を向上するなど、さらに高められた静粛性に加え、スピーカーを搭載しているドアパネルの隙間を塞いでスピーカーボックスの役割を与えるとともに、スピーカーの取付部剛性を高めることで、不要なノイズ発生を低減。それらにより、「究極のリスニングルーム」を実現しています。

なお、「Dynamic Sound Yamaha Ultimate」は、これまでのご注文で、約6割のお客様に選択いただいております。

三菱自動車ブースでは、「ドライビング空間での最高の音楽体験」をヤマハのスピーカー開発責任者と三菱自動車の技術説明員が解説します。

■「OTOTEN2025」概要

オーディオやホームシアター、イヤホン・ヘッドホン、カーオーディオなど、多様な音コンテンツを出展各社の機器で体感できる、国内最大級の規模を誇る「音の祭典」です。

OTOTEN²⁰²⁵

開催時期	2025年6月21日（土）～22日（日）
会場	東京国際フォーラム 〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-5-1
入場料	無料：完全事前登録制
主催	一般社団法人 日本オーディオ協会
公式サイト	https://www.jas-audio.or.jp/audiofair/

■『アウトランダーPHEV』概要

世界初のSUVタイプで4WDのPHEVとして2013年より販売し、PHEVカテゴリーをリードしてきた当社のフラッグシップモデルです。「日常ではEV、遠出はハイブリッド」というコンセプトのもと、電動車ならではの力強く滑らかで静かな走り、様々な天候や路面でのドライブを安全・安心かつ快適に楽しめる電動SUVです。

また、三菱自動車の電動化技術と四輪制御技術の粋を集め、「威風堂堂」をコンセプトに2021年にフルモデルチェンジし2代目となりました。2024年10月の大幅改良では駆動用バッテリーの刷新によるEV航続距離伸長や加速性能の向上に加え、内外装デザインの変更により質感を向上させました。また12.3インチのスマートフォン連携ナビゲーション、ベンチレーションシートの採用や、ヤマハ株式会社と共同開発したオーディオシステムを全車標準装備とするなど、さらなる進化を遂げました。

なお、2013年の発売開始以来10万台以上を販売し、2024年度国内販売台数でPHEVカテゴリー第1位^{*2}を獲得しています。

^{*2}…自販連調べ

<『アウトランダーPHEV』の車種サイトはこちら>

https://www.mitsubishi-motors.co.jp/lineup/outlander_phev/index.html

以上